折りたたみ自転車　組立・使用説明書

この度は折畳み自転車をお求めいただき、誠にありがとうございます。
安全にお乗りいただくために本説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用下さい。

（１）お使いになる前に必ず別紙の**「取扱説明書」**をお読み下さい。

（２）**組立手順**

・本製品は工場で万全の注意を以って組立ておりますが、輸送中の振動・衝撃などにより破損や部品の外れ等がございましたら、ご使用になる前にご連絡下さい。

・組立方法は裏面の**「組立手順」**をご覧下さい。

（３）**乗る前の点検**

乗る前の点検とは、あなた自身で行なっていただく最小限度の点検です。
別紙取扱説明書のP６「乗る前の点検」方法に従いご使用前に必ず実施して下さい。

（４）**定期点検と整備**

定期点検と整備とは、末永く安全にご愛用いただくために、お客様に代わって自転車組立整備士・自転車安全整備士の資格を有する販売店で別紙取扱説明書に基づきP17「点検・調整チェックリスト」に従って行なって下さい。（有料）

・初回（２ヶ月以内）　お買上げ後２ヶ月以内のご使用で、各部にネジの緩みが出ることがあります。
・２回目以降年１回　定期点検と整備を継続して受けて下さい。

（５）**注意事項**

この自転車は折畳みの利便性から、レジャーサイクルとしての使用目的で生産されています。ＪＩＳ規格の強度は確保されていますが、乗員体重６５㎏で基本設計しています。従って、いちじるしくオーバーした体重の方が常用された場合は、消耗度合、劣化度合が大きくなります。
※乗員体重は自転車設計上の体重であり、使用制限体重ではありません。
また、ＢＭＸ用としての使用や凸凹の激しい所での走行はしないで下さい。
車体固定レバー／サドル固定レバー／ハンドル固定レバーの各固定箇所がしっかりと固定されているか確認して下さい。
しっかり固定されていない状態でご使用になると、事故につながる恐れがあります。
夜間使用される場合は、法令によりライトの装着が必要です。

輸入元　株式会社フジモリ
富山県高岡市若富町186
TEL　0766－21－0955
FAX　0766－21－0957

2006.3

FUJIMORI

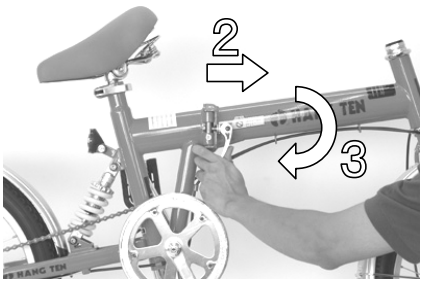
組立手順

品番	JOY205-6SB

①箱から本体を取り出す

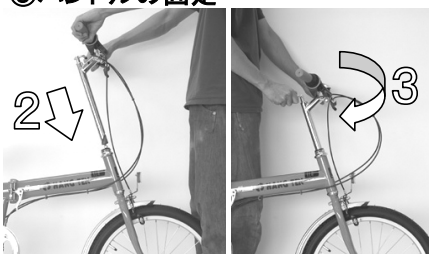
1. ダンボールより自転車を取り出します。
2. 保護紙やケーブルタイを外します。

②フレームの固定



1. 本体を一直線に伸ばし、スタンドを立てます。
2. フレーム固定レバーを図のように凹部に挿入します。
3. 固定レバーをいっぱいまで倒し強く確実に固定します。

③ハンドルの固定

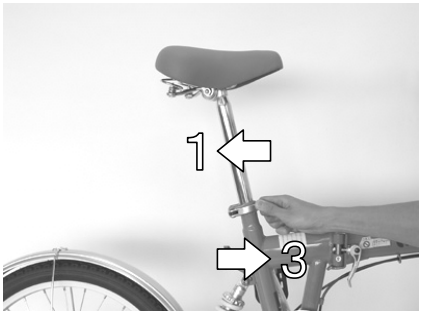


1. 前輪を本体と直線の状態にします。
2. ハンドル部分を持ち上げヘッド部に挿入します。
<u>※ブレーキワイヤーは図のように前側に来ます。</u>
3. ハンドルステムの締付けレバーを時計方向に回して締付けます。
<u>※ハンドルステムは限界線以上には上げないで下さい。</u>
（取扱説明書P3参考）

④ペダルのセット

1. ペダルをセットする時は、矢印の向きに「パチンッ」と音がするまで引き上げて、正しい水平位置にしてください。
（折畳む時は、ペダル枠を車体側へ押し付けて下側に回し、折りたたみます。）

⑤サドルの調整と固定



1. サドル固定レバーを緩めます。
2. サドルをお好みの高さまで引き上げます。
3. 固定レバーをたおし固定します。なお、固定がゆるい場合は一度レバーを緩め、レバーの反対側にある調整ナットを締めた後、再度固定レバーで固定します。
<u>※シートポストの限界基準線以上は上げないでください。
（限界基準線がフレーム内に2cm以上かくれるようにします。取扱説明書　P.3参考）</u>
<u>※サドルの固定は確実に（取扱説明書　P.7参考）</u>

⑥完成

以上で組立ては完了です。

⚠ 注意

<u>＊ブレーキレバーと、ベルは使いやすい角度に調整してから、付属の工具で必ずしっかりと固定してください。</u>

折りたたみ手順

1. サドルを収納します。
2. ペダルを折りたたみます。
3. ハンドル固定レバーを緩め、ハンドルポストを前フォーク内に深く挿入し、ハンドルバーを前輪と平行にしてレバーで固定します。
4. フレーム固定レバーを緩めてから外し、上方向にレバーを移動した状態で、スタンドを上げてからフレームをたたみます。
5. 最後に付属のバンドで前後のタイヤ同士を固定し、自転車が開かないようにします。